

**【禁忌・禁止】**

- ・ 本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・ 構成品のミキシングチップは再使用禁止。

**【形状、構造及び原理等】**

\* [形状・構造]

デュアルキュア型高分子系接着材と材料を塗布する器具から構成される。

1.オパールバンドセメント：青色のペースト(練和後)

構成		性状	組成
デュアル シリンジ	ベース	青色 ペースト	フルオロアルミノシリケート ガラス、メタクリル酸、他
	キャタリスト	淡黄色 ペースト	ポリアクリル酸、二酸化ケイ 素、他

2.歯科用練成器具：販売名「ミキシングチップ」

(届出番号：13B1X10086000040)

原材料：エチレンプロピレン共重合体、ポリプロピレン、  
アセタール樹脂



[原理]

本材は、デュアルキュア型高分子系接着材であり、可視光線光エネルギーまたは化学重合により重合硬化する。

\* 【使用目的又は効果】

歯列矯正用アタッチメント又は歯列矯正用帯環を歯又は歯科修復物に合着又は接着する。

**【使用方法等】**

使用方法 (例)

[準備]

1. 油分を含まない歯面研磨材で歯面を清掃する。
2. 歯面を水洗後、エアにて乾燥させる。  
注意：歯面を完全に乾燥させないこと。
3. 歯面へ接着するバンド等の試適を行い、決定する。  
オプション：ダイヤモンドバー、またはマイクロエッチャーによりバンドの内部接合面を粗ざうにする。

[本品の使用]

4. ベースの歯科材料が充填された本品のデュアルパレルシリンジのキャップを左に回しながら外す。  
注意：ミキシングチップを装着する前に、両方のシリンジ口先端から均一な歯科材料が流出するか確認するため、ミキシングパッド上へ少量押し出す。シリンジ先端口から交叉汚染しないようにする。
5. デュアルパレルシリンジの先端に合わせてミキシングチップのデュアルアダプターを右に回しながら挿入する。使用する前にチップ先端から出てくる本品の流量を確認する。
6. バンド内側へ適量のセメントを使用する。  
注意：本品は、再使用するまでの間、デュアルシリンジの先端にミキシングチップを装着したまま保管する。取り外したチップは廃棄する。
7. コットン又はガーゼを用いて歯面に付着した余剰のセメントを除いて清潔にしたのち、バンドを装着する。
8. 光重合器のVALO キュアリングライトのプラズマモード(VALO オークスの場合はエキストラパワー：3200 mW/cm<sup>2</sup>)による3秒間サイクルを2回、または一般的な光重合器を用いたとき、出力(<600 mW/cm<sup>2</sup>)の場合、20秒間照射し、硬化させる。
9. 光重合器を用いない場合、本材は10分間で化学的な重合により硬化する。

注意：強い力による矯正条件(RPE：上顎急速拡大装置、または類似の固定式装置)において、バンド配置前にセルフエッチングプライマーを用いてエナメルエッチングまたはコンディショニングすることにより、接着力を強くすることができる。

[使用方法に関連する使用上の注意]

1. 口腔内に塗布する前に、材料の流動性を確認すること。
2. 口腔内に塗布する際には、シリンジに無理に力を入れて押し出さないこと。抵抗を感じたら使用せずにチップを替え、患者に使用する前に再度流動性を確認すること。
3. 本材を使用する際には、換気の良い場所で使用すること。
4. 本材を冷蔵庫に保管している場合は、常温に戻してから使用すること。
5. ミキシングチップは患者ごとに交換し、再使用しないこと。
6. 未重合レジンに耐久性等の物理的な機能を低下させるため、完全に重合させること。
7. 矯正治療終了後、歯面に残った硬化物をバーや研磨用ポリッシャー等で除去すること。この時、過度に歯を加熱させないように注意すること。
8. 本材は可視光線や紫外線、直射日光の高温下で重合反応が起こるため、可能な限り光源を避けて使用すること。

**【使用上の注意】**

1.使用注意

- 1)本材を開封後はできるだけ速やかに使用すること。

2.重要な基本的注意

- 1)本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2)本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 3)本材を使用する治療に際し、保護メガネ、手袋の着用等の適切な予防措置を行うこと。
- 4)本材は、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。未重合の本材(メタクリル酸系モノマー含有樹脂)は、接触皮膚炎を起こしたり、歯髄に損傷を与える可能性があるため、皮膚、眼、軟組織に接触させないこと。付着した場合、万一、目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

**【保管方法及び有効期間等】**

[保管方法]

- 1)本材は2～8℃の冷蔵庫内で保管し、直射日光、デンタルライト等および火気厳禁の暗所に保管すること。
- 2)ユージノールを含有する製品と同一場所に保管しないこと。

[有効期間]

容器に表示されている使用期限までに使用すること。  
(使用期限は自己認証[当社データ]による。)

\* **【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

[製造販売業者]

ULTRADENT JAPAN 株式会社  
電話番号 0120-060-751

[製造業者]

ウルトラデント プロダクツ インク  
ULTRADENT PRODUCTS, INC. (米国)

[販売元]

株式会社 松風  
〒605-0983 京都府京都市東山区福福上高松町 11  
電話番号 075-561-1112